

Let's 5-

道徳授業地区公開講座号

西東京市立芝久保小学校
第5学年だより
令和3年1月13日(水)

道徳授業地区公開講座の授業を実施しました

本日5校時に、全学級で道徳授業地区公開講座の授業を行いました。今年度は、残念ながら保護者の皆様に参観していただくことができませんでしたので、今日の授業を通して、子どもたちに考えてほしいことをお伝えします。御家庭でも、本日の授業についてのお話をしていただければ幸いです。どうぞよろしく願います。

なお、授業の様子を、近日中に、ホームページに掲載しますので御覧ください。

1 主題名 広い心をもって（相互理解・寛容）

2 ねらい

謙虚な心を持ち、広い心で自分と異なる意見や立場を大切にする。

教材「銀のしょく台」のあらすじ

ミリエル司教の家に泊めてもらったジャンは、銀の食器を盗んで逃げだした。警察に連れ戻されると、司教は、「食器はあげたのだ」と、うその証言をした。

■御家庭で話題にしていきたいこと

この段階の子どもたちは、自分のものの見方や考え方についての認識が深まることから、相手のものの見方や考え方との違いをそれまで以上に意識するようになります。そのため、相手の意見を素直に聞き、相手の立場に立って考えることが重要です。とはいえ、実際には、相手との違いを受け入れられずに自分の考えだけを主張してしまうこともあるでしょう。

しかし、それは大人も同じことではないでしょうか。

自分と異なる立場や考えを尊重したり、違いを生かしてより良いものを生み出したりする相互の理解の心や、相手の過ちに対して自分にも同様のことがあるという寛容な心を見せたり、見つけてあげたりしてください。